

近畿中部



近畿中部防衛局管内図
青色部分（東海支局管内）
2府7県の防衛に関する情報誌



「近中くん」
近畿中部防衛局のマスコットキャラクター
生年月日：平成 19 年 9 月 1 日（防災の日）
出身：近畿中部地方
名前：近中くん（きんちゅうくん）
職業：徳し業
宝物：手作りのまが玉札
趣味：野球観戦（タイガース、ドラゴンズ、オリックス）
特技：たこ焼き、きしめんの早食い

近畿中部防衛局広報誌

2018
4 - 6 月号



（写真提供：陸上自衛隊今津駐屯地広報）

目次

部隊紹介～陸上自衛隊今津駐屯地	2
潜水艦「せいりゅう」引渡式・自衛隊艦旗授与式	3
近畿中部防衛局入札監視委員会、局長感謝状贈呈	4
防衛施設周辺自治体紹介（加賀市）	5
米軍経ヶ岬通信所に関する動き	6
事務所紹介～京都防衛事務所	7
近畿中部防衛局からのお知らせ	8

部隊紹介～陸上自衛隊今津駐屯地

駐屯地の概要

今津駐屯地は滋賀県の北西部、高島市に所在する、眼下に日本一の琵琶湖を見下ろす、風光明媚かつ自然豊かな駐屯地で、昭和 27 年「今津特別訓練隊」発足以来、幾多の改編、新編等を経て、現在は第 3 戦車大隊及び第 10 戦車大隊と中部方面情報隊隷下の移動監視隊及び無人偵察機隊等が駐屯しています。



戦車射撃

地域との交流

2016 年にユネスコ無形文化遺産に登録された「長浜曳山祭り」を始め、周辺の各種地域行事に積極的に参加して、交流を図っています。



長浜曳山祭り風景

駐屯地近隣の紹介

(かいづおおさき)

駐屯地の北に位置する「海津大崎（日本さくら名所 100 選）」や北西に位置する「メタセコイヤ並木（日本街路樹百選）」などが在り、近年では琵琶湖を自転車で一周する「びわ一」が人気を集めています。



海津大崎



メタセコイヤ初夏



メタセコイヤ秋

(写真提供：陸上自衛隊今津駐屯地)

潜水艦「せいりゅう」引渡式・自衛艦旗授与式

平成30年3月12日（月）、三菱重工業株式会社神戸造船所（神戸市兵庫区）において、潜水艦「せいりゅう」の引渡式及び自衛艦旗授与式が関係者約250名の列席の中行われました。

引渡式にて、建造を担当した同社の阿部執行役員から防衛省代表の山本防衛副大臣へ「引渡書」等が授受されました。



引渡書を受け取る山本防衛副大臣

引き続き行われた自衛艦旗授与式では、海上自衛隊東京音楽隊三宅3等海曹が儀礼曲「海のさきもり」を独唱する中、山本防衛副大臣から艦長へ、艦長から副長へ「自衛艦旗」が手渡されました。

その後、海上自衛隊呉音楽隊の軍艦マーチに合わせて自衛艦旗を捧持した副長を先頭に乗員が艦上に整列後、艦長及び視察のため山本防衛副大臣等が乗艦し、準備が整うと国歌吹奏に合せて自衛艦旗が艦尾旗竿に掲揚されました。

式典の終了後「せいりゅう」は関係者の見送る中、所属となる横須賀基地（神奈川県）へ向け出港していきました。

「せいりゅう」は5年の歳月を要して建造された「そうりゅう型」と呼ばれる最新鋭潜水艦の9番艦であり、長時間の潜航を可能とする非大気依存型推進（AIP）システムを搭載し、水中運動性能が高い「X型」かじを備えています。



式典の様子



出港前の「せいりゅう」

近畿中部防衛局入札監視委員会

3月13日（火）、近畿中部防衛局において、平成29年度第4回入札監視委員会が開催されました。

この委員会は、当局が発注する建設工事等の入札及び契約と当局の管轄区域内に所在する他の防衛省発注機関が実施する入札及び契約について、入札及び契約の過程並びに契約の透明性を確保するため、弁護士、公認会計士、学識経験者などの外部の有識者で構成され、原則として四半期毎に年4回開催されています。

今回は、当局が発注した建設工事等に係る審議のほか、航空自衛隊が実施した入札及び契約に係る審議を実施し、活発な質疑応答が行われました。



委員会の様子

局長感謝状贈呈

3月29日（木）、長年にわたり当局入札監視委員会委員を勤めて頂いた、亀田健二氏に近畿中部防衛局長から感謝状を贈呈しました。

亀田健二氏は関西大学教授としてご活躍される多忙な中で、平成18年7月から平成30年2月までの長きに亘り入札監視委員会委員として在任され、卓越した見識の下、貴重なご意見をいただくなど、契約の透明性の確保に大きく貢献されました。



感謝状贈呈



亀田前委員と局長

防衛施設周辺自治体の紹介（加賀市）

加賀市は、石川県の西南部に位置している人口約 6 万 7 千人の都市であり、約 17 km に及ぶ美しい海岸線は、「越前加賀国定公園」に指定されています。

また、基幹産業の一つに観光産業があります。数百年に亘り、来訪者と市民をもてなしてきた「山代温泉」、「山中温泉」、「片山津温泉」の極上の 3 温泉が集積している日本を代表する温泉地です。山代・山中温泉は、開湯 1300 年の歴史があり、「松尾芭蕉」や
（きたおおじろさんじん）
「北大路魯山人」などの著名人に愛された温泉地です。これら三温泉を中心に年間約 200 万人の観光客が訪れています。



温泉の歴史や文化を体験する山代温泉のシンボル古総湯浴室

（写真提供：加賀市）

2023 年には、北陸新幹線の金沢—敦賀間開業ということで待望の新幹線駅が開業しますので、遠方の皆さまにも是非新幹線を利用いただき加賀市に足を運んでいただければと思います。

また、加賀百万石の薫高い文化の流れを汲む支藩の^{（だいしょうはん）}大聖寺藩であり、藩の保護の下、2017 年に文化庁より日本遺産に認定されました。海を往く総合商社である「北前船」の繁栄とともに温泉や文化が発達し、色彩の革新と言
（いろえじき）
われる色絵磁器「九谷焼」、日本一の生産額を誇る「山中漆器」などの伝統産業が発展しました。



昔も今も人々を惹きつけてやまない 360 年の歴史、現代に継承する色絵磁器「九谷焼」

（写真提供：加賀市）

※ 加賀市は、航空自衛隊小松基地の南西部に位置しており、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第 9 条の規定に基づき、特定防衛施設関連市町村として指定されています。

米軍経ヶ岬通信所に関する動き

在日米陸軍軍楽隊演奏会

5月9日及び10日に京丹後市内において、在日米陸軍軍楽隊演奏会が開催されました。在日米陸軍軍楽隊は、神奈川県キャンプ座間に拠点を置き、様々な音楽の演奏活動をしており、今回は、木管室内アンサンブルグループ”フジ・ウィンズ”が保育所等において演奏を行いました。当日は、園児などが曲に合わせて歌や手拍子で楽しく過ごしました。演奏会後には、園児が隊員の楽器を直接触れたり、地元丹後吹奏楽団の方々との合同演奏や演奏者同士の技術交流も行いました。

当局は、日米交流の促進に寄与し、日米友好の架け橋となるよう在日米軍との交流事業を今後とも支援してまいります。



宇川保育所での演奏



宇川保育所での交流



丹後吹奏楽団との演奏

交通安全に対する取組

米軍経ヶ岬通信所のボガート司令官は4月5日（木）、京丹後市久美浜町の公園で実施された「春の全国交通安全運動スタート式」に出席し、交通安全宣言を行いました。



司令官による交通安全宣言

運動期間中の同月10日（火）には、宇川小学校前で児童の登校を見守る活動に、警察や地元の民生委員の方々と一緒に米軍人4名が参加しました。小学生らは米軍人とハイタッチであいさつを交わし、校舎前で記念撮影を行いました。また、同月23日（月）には、京丹後警察署と網野自動車教習所にご協力いただき、通信所の米軍関係者を対象とした交通安全講習会を開催しました。今回の講習会は、特に実車講習に重点を置き、教習所内のコースにて右ハンドル車に慣れてもらう講習を行ったほか、市内の公道を実際に走行し、注意すべき一時停止場所の確認などを行いました。



ハイタッチであいさつ



宇川小学校にて記念撮影



一時停止場所の確認

事務所紹介～京都防衛事務所

業務紹介

滋賀県及び京都府を管轄区域とし、管内に所在する防衛施設の安定的使用を図るため、各部隊及び関係自治体等との連絡、交渉、調整、地元動向等の情報収集及び各種資料収集に関すること及び駐留軍等労働者の雇入れ、提供、解雇、労務管理、給与及び福利厚生に関する業務を 5 人で行っています。

また、京丹後現地連絡所においては、当局の窓口として地域住民の皆様と在日米軍との架け橋となれるよう、また、地域住民の皆様にご実感していただけるよう日々業務に努めています。

主要な防衛施設

京都府には、陸上自衛隊の宇治駐屯地^(かつら)、桂駐屯地^(ほうぞの)、祝園分屯地、大久保駐屯地及び福知山駐屯地、海上自衛隊の舞鶴地方総監部、舞鶴航空基地、航空自衛隊の経ヶ岬分屯基地及び米軍の経ヶ岬通信所が所在し、滋賀県には、陸上自衛隊の今津駐屯地^(あいばの)、饗庭野演習場、大津駐屯地、航空自衛隊の饗庭野高射教育訓練場^(あいばの)がそれぞれ所在しています。



京都防衛事務所



京丹後現地連絡所

所在及び連絡先

京都防衛事務所

〒604-8482

京都市中京区西ノ京笠殿町38

京都地方合同庁舎3F

TEL: 075-812-1887

FAX: 075-812-1888

京丹後現地連絡所

〒627-0241

京都府京丹後市丹後町上野105の1

TEL: 0772-76-9070

FAX: 0772-76-9071

近畿中部防衛局からのお知らせ

● 平成30年度「週休2日制工事」の試行について

～ 防衛省における建設業の働き方改革への取組 ～

- 防衛省が発注する建設工事における適切な工期設定に係る取組として、「週休2日制工事」の試行を行います。
- 試行は2つのタイプを設定します。
『発注者指定型』・・・入札公告時に「週休2日」を指定
『受注者希望型』・・・契約後、受注者から意向を確認

<発注者指定型のポイント>

- ★ 工事内容に応じ、「週休2日」の確保を考慮した工期を設定
- ★ 「週休2日」に対応した労務費等を工事費に反映
- ★ 「週休2日」を達成した場合、工事成績で加点評価

<受注者希望型のポイント>

- ★ 「週休2日」の実施は、契約後に受注者が判断
- ★ 工期設定は、従来と同じ
- ★ 「週休2日」の達成状況に応じて労務費等を補正して工事費に反映
- ★ 「週休2日」を達成した場合、工事成績で加点評価

※詳細については、近畿中部防衛局 HP>入札・契約情報>お知らせ『平成30年度「週休2日制工事」の試行について』を確認下さい。
<http://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/procurement/index.html>

● 米軍関係者との交通事故で被害を受けられた方へ

米軍関係者との交通事故で受けられた被害については、基本的には日本人同士で交通事故を起こした場合と同様、米側当事者やレンタカー会社が加入する保険を通じて賠償を受けることになります。

当局は、被害者の方からご相談があれば、米側との間に立って調整をするなど、できる限りのお手伝いを行っていますので、お困りのことがありましたら、どのようなことでも結構ですので以下の連絡先にご相談ください。



【連絡先】

近畿中部防衛局管理部業務課

電話 06-6945-4964 / 06-6945-5381（夜間及び休日）



■ ご意見・ご感想等募集 ■

近畿中部防衛局では、今後も防衛省・自衛隊の様々な活動や当局の取り組みなどを皆様に分かりやすくお知らせしていきたいと考えております。

本誌に対する皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですのでお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたいと思っております。

（住所）

〒540-0008

大阪市中央区大手前4丁目1-67

近畿中部防衛局

広報編集委員会（報道官気付）

（電話・FAX）

TEL 06-6945-4953

FAX 06-6910-5669

（メールアドレス）

goiken@kinchu.rdb.mod.go.jp

近畿中部防衛局広報誌「近畿中部」は、近畿2府4県及び北陸3県所在の自治体、大学図書館及び公立図書館などに無料で配布しています。ご希望があれば、他の機関へもお届けしますので、お気軽にご連絡ください。

近畿中部防衛局では、防衛省の地方拠点としての役割を果たすため、国民の皆様から防衛行政全般にわたる緊急の連絡、情報提供に対応できる体制を確保しております。

夜間及び休日の緊急連絡先
TEL・FAX 06-6945-5381

KINKI CHUBU

2018年 4-6月号（通算第53号）

平成30年7月発行

近畿中部防衛局
広報編集委員会

TEL 06-6945-4953

URL <http://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。